



2026 年 10 月 20 日

東京都三鷹市
日揮ホールディングス株式会社
株式会社レポインターナショナル
合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

三鷹市と廃食用油の資源化促進に関する連携協定を締結 —三鷹市施設で回収した廃食用油の国産 SAF 製造向けの提供を開始—

東京都三鷹市（市長：河村 孝、以下「三鷹市」）、日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長 CEO：佐藤 雅之、以下「日揮 HD」）、株式会社レポインターナショナル（代表取締役 CEO：越川 哲也、以下「レポインターナショナル」）および合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（代表者：高田 岳志、以下「SAFFAIRE SKY ENERGY」）は、持続可能な航空燃料 SAF（Sustainable Aviation Fuel、以下「SAF」）等の原料となる使用済み食用油（以下「廃食用油」）の資源化促進を図るため、「持続可能な社会の構築に向けた使用済み食用油の資源化促進に係る連携および協力に関する協定」（以下「本協定」）を 10 月 19 日に締結しましたのでお知らせします。また、同日、三鷹市役所で河村市長のご参加のもと本協定締結式を執り行いました。

さらに、三鷹市は同日付で、SAF で航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクト「Fry to Fly Project」にも参画し、市内の家庭などから回収した廃食用油を SAF へリサイクルする取り組みを進めます。



協定締結式の様子（左からレポインターナショナルの越川裕生炭素源循環推進部次長、日揮 HD の秋鹿正敬専務執行役員、三鷹市の河村孝市長、SAFFAIRE SKY ENERGY の西村勇毅最高執行責任者 COO）

【協定締結に至った経緯】

三鷹市は、これまで市民から排出される廃食用油を燃やせるごみとして焼却処理していましたが、2024 年及び 2025 年に、同市後援の「ふじみまつり」において廃食用油の回収を実施したところ、多くの来場者の皆さまにご協力いただき、両年とも約 100 リットルの廃食用油を回収しました。この取り組みを通じて、廃食用油の回収・資源化に対する市民の関心の高さや、回収機会を求めるニーズが確認されました。こうした市民ニーズを踏まえ、廃食用油を有効な資源として循環させる取り組みを推進するため、このたび協定を締結し、市民の皆さまとともに廃食用油の資源循環に取り組むこととなりました。

【協定の主な内容】

- (1) 廃食用油の回収に関すること。
- (2) 廃食用油を用いた SAF 等の製造に関すること。
- (3) 本再資源化を広く情報発信する機会の提供に関すること。
- (4) その他、本協定の趣旨を実現するために必要なこと。

【協定に基づく具体的な取り組み】

三鷹市では、リサイクル市民工房に 10 月 21 日から新たに回収ボックスを設置し、開館時間中に廃食用油回収を開始します。集まった家庭系廃食用油はレボインターナショナルが収集し、国内初の SAF 大規模生産を行う SAFFAIRE SKY ENERGY のプラント（コスモ石油堺製油所内）へ運ばれ、国産 SAF の原料として資源化されます。

この取り組みは、市民一人ひとりが脱炭素に貢献できることを実感できる身近な取り組みであり、2050 年までの温室効果ガス排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティ実現に向けて、多くの市民の協力を頂き、脱炭素・資源循環型社会の実現を目指してまいります。



今回の連携スキーム

【国内初の SAF 大規模生産事業の概要】

日揮 HD とレボインターナショナルは、コスモ石油株式会社と共同で、国内における廃食用油の収集から SAF の製造・輸送・供給に至るまでのサプライチェーン構築に向けて事業化検討を進め、2022 年に新会社 SAFFAIRE SKY ENERGY を設立しました。24 年 12 月にコスモ石油堺製油所（大阪府堺市）内において SAF 製造装置の建設が完了し、25 年 4 月から SAF の供給も開始しています。供給する SAF は、国際的な持続可能性認証である ISCC CORSIA 認証を取得しています。



完工した SAF 製造装置

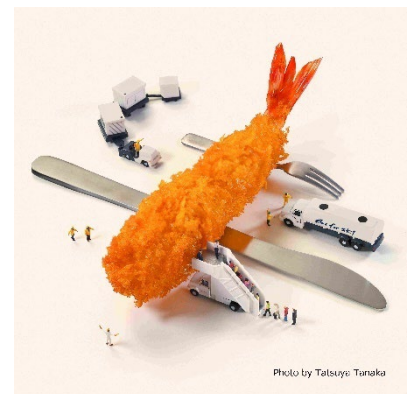


SAF の原料となる廃食用油受け入れ施設

【Fry to Fly Project について】

「Fry to Fly Project」は、家庭や店舗などで発生する使用済み食用油を原料とする SAF を用いて、航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクトです。プロジェクトは日揮 HD が発起人となって設立し、設立主旨に賛同する企業・自治体・団体が、家庭や飲食店など身近なところで発生する廃食用油の提供を通じて、日本国内における資源循環の促進に直接参加しています。

特設ホームページ : <https://www.fry-to-fly.com/>



Fry to Fly Project キービジュアル

【東京都の廃食用油回収促進に係る事業】

日揮 HD とレボインターナショナルは、コスモ石油株式会社と共同で、東京都が推進する「廃食用油回収促進に係る事業提案」に採択され※、2026 年 7 月に東京都と協定を締結しました。この協定は、家庭系廃食用油のさらなる回収促進や、SAF の利用拡大、および国内資源循環による脱炭素社会の実現を目指すものです。

東京都との協定に基づいて、東京都とともに、2026 年から 2029 年 3 月にかけて 1) 自治体・企業と連携した家庭系廃食用油の回収及び国産 SAF 製造への利用、2) SAF・廃食用油回収周知イベントの実施、3) SAF 製造に関する取組の国内外への発信、4) 廃食用油の回収・SAF 製造・利用に関する環境学習の実施という 4 つの取組みを推進しています。

3 社は 2023 年度から 2025 年度にかけての 3 年間にも SAF 製造に向けた公募事業「廃食用油回収促進に係る事業提案」に採択され、2025 年 4 月に国内初の国産 SAF の供給を開始しました。東京都が 2025 年 5 月から 10 月に展開した世界陸上を契機とした「家庭の油 回収キャンペーン」にお

いて、都内約 80 か所での家庭の廃食用油回収に協力し、多くの都民に廃食用油や SAF について周知することができました。

※東京都ホームページ：

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2026/06/2026060409>

以上

お問い合わせ先

日揮ホールディングス株式会社 戦略企画オフィス 経営企画ユニット 広報グループ 伊達、川島

電話：045－682－8026

株式会社レボインターナショナル コーポレートサービス部 広報 奥村

電話：075－353－2277